

2019 年度東北支部連絡会・講演会開催報告

2019 年度東北支部連絡会・講演会を 6 月 6 日に仙台市内のホテル白萩にて開催しました。当日は、東北支部会員 39 社中 26 社 38 名の会員各社の方々が参加されました。

連絡会は、吉元支部長の開会挨拶から始まり、東北支部の平成 30 年度の事業報告と収支決算報告および会計監査報告、2019 年度事業計画と収支予算書についての説明がありました。また役員改選による支部役員体制の説明があり、各々承認されました。

また、長年東北支部の役員としてご活躍され、今回退任される事になりました、長岡修一前支部長、大崎和夫前監査委員の 2 名の表彰式を行いました。

連絡会後に開催された講演会は、松村会長による「①世界の測定分析協会②日環協の最近の取り組みについて」のご講演と特定非営利活動法人 環境生態工学研究所 理事の佐々木久雄さんによる「震災による環境激変と復興に向けての課題《沿岸域の藻場の消失とその再生活動》」という演題でご講演を頂きました。

佐々木先生は、宮城県の職員時代より藻場の研究に長年携わられている方です。当日は、この藻場を形成する代表である、アカモク（地域によりギバサとも言う）の試食用のサンプルを講演会参加者全員分ご提供していただきました。健康に良いとのことで人気食品との事で、参加者には大変好評でした。

この後、同会場にて懇親会を開催しました。懇親会は、6 年間東北支部長としてご活躍された長岡修一前支部長の挨拶と乾杯のご発声で始まり、会員同士の情報交換などが活発に行われ時間いっぱいまで歓談が続きました。

次の東北支部の活動は、9 月 12 日に岩手県盛岡市で開催する技術研修会です。引き続き皆様のご参加をお待ちしております。



会場風景



佐々木先生の講演



表彰式の様子



長岡前支部長のご挨拶

(記 東北支部事務局 小林厚)